

一般社団法人 朝霞地区薬剤師会 様

志木市子ども・健康部健康政策課長

志木市重複頻回受診・重複多剤服薬者支援事業への協力について(依頼)
大暑の候、貴会におかれましては、益々ご盛栄のこととお喜び申し上げます。
平素より本市の健康増進事業に、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。
さて、本市では医療費の適正化を目的に適正受診・適正服薬に向けた取組みを実施しています。今年度から後期高齢者医療保険被保険者も対象に実施いたします。
この度、個別通知による支援を下記のとおり実施しますため、市民等が貴会所属の薬局に通知を持参された際には、ご指導・ご助言等のご協力を賜りますよう、お願いいたします。

記

- 1 実施内容
レセプトより重複頻回受診・重複多剤服薬のリスクがあると思われる方へ、受診・服薬状況を記載した通知を送付します。
- 2 依頼内容
通知を持って来院された方へ適正受診・適正服薬に関する指導をお願いします。
- 3 通知数
 - ・事業案内対象者900名程度
(志木市国民健康保険被保険者430名+後期高齢者医療保険被保険者470名)
 - ・ハイリスク対象者90名程度
(志木市国民健康保険被保険者40名+後期高齢者医療保険被保険者50名)
- 4 通知内容
 - (1) あなたのお薬に関する大切なお知らせ
 - (2) もっと知ろう！お薬のこと／かかりつけ薬剤師をつくろう！
 - (3) 薬剤師による「おくすり相談」のご案内【ハイリスク者向け】
- 5 事業実施スケジュール
 - 9月 事業案内通知を発送、ハイリスク者へ個別指導の事前案内を発送
 - 9月～10月 ハイリスク者へ個別指導（訪問・電話）を実施
 - 3月 後期高齢者医療保険被保険者へ2回目の個別指導（訪問・電話）を実施

<お問い合わせ先>

志木市役所 子ども・健康部

健康政策課 山田、武井

電話 048-456-5370、048-473-1674

E-mail kenkou-seisaku@city.shiki.lg.jp

もっと知ろう！

お薬のこと

正しく服用することが、健康への第一歩

ポリファーマシーって聞いたことありますか？

お薬の数が多くなるほど、副作用が出やすくなります。

ポリファーマシーとは、必要以上にたくさんのお薬が処方されていることによって、副作用が起こったり、きちんとお薬が飲めなくなったりしている状態をいいます。ポリファーマシーの予防・解消には「お薬手帳」の活用が効果的です。

お薬のチェックが
できないと、
こんなことが起こるかも...



副作用が現れる



医療費の負担が
増える



お薬の本来の効果が
現れない

お薬を上手に服用・管理するポイント

- 1 自分の処方されているお薬がわかるように、お薬手帳を持ちましょう。お薬手帳は1冊にまとめましょう。
- 2 いつでもあなたのお薬や健康に関する相談ができるパートナー「かかりつけ薬剤師」を持ちましょう。
- 3 飲み忘れを防ぐための工夫や飲み忘れたときの対処など、かかりつけ薬剤師に相談しておきましょう。



お薬手帳を持つメリット



薬剤情報の一元管理による、
重複服薬や併用禁忌
などの防止



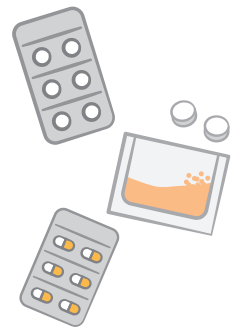
副作用歴、アレルギー、
過去にかかった病気などの記録、
情報提供



旅行や災害、急に具合が
悪くなった時などに、
服薬情報を正確に提供



かかりつけ薬剤師 をつくらう!



かかりつけ薬剤師って何?

みなさまの健康をしっかりと
サポートする薬剤師のことです。



メリット



飲み合わせも
チェックして
もらえた

いつも同じ薬剤師が
お薬のことをまとめて把握

患者さまの体調変化が
あった際は処方元の医療機関へ
連絡することも!



体調の変化の確認や
お薬の管理も万全に

ご相談に
お応えします!



いつでも相談でき、
夜間・休日の対応も可能

※詳しくは薬局スタッフへご相談ください。

お薬を自己判断で中止するのは危険です。
あなたのからだのためにも、通知書を医療機関や薬局に持って
行き、かかりつけ医や薬剤師に確認してもらいましょう!



ポリファーマシーに関する健康づくり市民公開講座

志木市内の薬局の薬剤師さんがお薬との上手な付き合い方を教えてくれる講座です。
是非ご参加ください。

日程 令和7年11月8日(土)10時から12時

場所 市民会館仮設会議室(マルイファミリー志木8階) 会議室5

講師 (一社)朝霞地区薬剤師会 薬剤師

参加費 無料

申込方法 10月31日(金)までに健康政策課窓口、電話、専用フォーム
にてお申し込みください。詳しくは右記二次元コードを参照。

電話番号 **048-473-1674**(平日8時45分から16時30分まで)





もっと知ろう！



お薬のこと



正しく服用することが、健康への第一歩



ポリファーマシーって聞いたことありますか？

お薬の数が多くなるほど、副作用が出やすくなります。

ポリファーマシーとは、必要以上にたくさんのお薬が処方されていることによって、副作用が起こったり、きちんとお薬が飲めなくなったりしている状態をいいます。ポリファーマシーの予防・解消には「お薬手帳」の活用が効果的です。

お薬のチェックが
できないと、
こんなことが起こるかも...



副作用が現れる



医療費の負担が
増える



お薬の本来の効果が
現れない

お薬を上手に服用・管理するポイント

- 1 自分の処方されているお薬がわかるように、お薬手帳を持ちましょう。お薬手帳は1冊にまとめましょう。
- 2 いつでもあなたのお薬や健康に関する相談ができるパートナー「かかりつけ薬剤師」を持ちましょう。
- 3 飲み忘れを防ぐための工夫や飲み忘れたときの対処など、かかりつけ薬剤師に相談しておきましょう。



お薬手帳を持つメリット



薬剤情報の一元管理による、
重複服薬や併用禁忌
などの防止



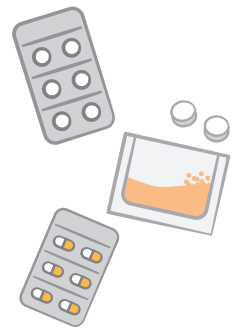
副作用歴、アレルギー、
過去にかかった病気などの記録、
情報提供



旅行や災害、急に具合が
悪くなった時などに、
服薬情報を正確に提供



かかりつけ薬剤師 をつくらう!



かかりつけ薬剤師って何?

みなさまの健康をしっかりと
サポートする薬剤師のことです。



メリット



飲み合わせも
チェックして
もらえた

いつも同じ薬剤師が
お薬のことをまとめて把握



患者さまの体調変化が
あった際は処方元の医療機関へ
連絡することも!

体調の変化の確認や
お薬の管理も万全に



ご相談に
お応えします!

いつでも相談でき、
夜間・休日の対応も可能

※詳しくは薬局スタッフへご相談ください。

お薬を自己判断で中止するのは危険です。
あなたのからだのためにも、通知書を医療機関や薬局に持って
行き、かかりつけ医や薬剤師に確認してもらいましょう!



ポリファーマシーに関する健康づくり市民公開講座

志木市内の薬局の薬剤師さんがお薬との上手な付き合い方を教えてくれる講座です。
是非ご参加ください。

日程 令和7年11月8日(土)10時から12時

場所 市民会館仮設会議室(マルイファミリー志木8階) 会議室5

講師 (一社)朝霞地区薬剤師会 薬剤師

参加費 無料

申込方法 10月31日(金)までに健康政策課窓口、電話、専用フォーム
にてお申し込みください。詳しくは右記二次元コードを参照。

電話番号 **048-473-1674**(平日8時45分から16時30分まで)



薬剤師による

「おくすり相談」 のご案内



平素は、本市国民健康保険ならびに後期高齢者医療保険の保健事業にご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。

このお知らせは、同封の「あなたのお薬に関する大切なお知らせ」において、副作用などのリスクがあると思われる方・飲み合わせ等に注意が必要な方にご案内しております。

つきましては、おくすりの副作用リスク解消等を目的とした、おくすりとの上手な付き合い方についてご提案させていただく為に、下記の日程でご自宅へ訪問させていただきます。



日時

令和7年9月30日(火)～10月2日(木)

9:00～17:00 (ご不在の場合、不在票をお入れさせていただきます)

訪問者

日本医薬総合研究所 薬剤師 (当市が業務委託している会社)

費用

無料

ご用意いただくもの

1

服薬情報のお知らせ
(本案内状と同封されているお知らせです)



2

お薬手帳
(お持ちの場合はお手元にご用意ください)



※「日程の都合が合わない」や「訪問ではなく、電話を希望したい」などございましたら、下記の『お問い合わせ先』までご連絡ください。

本件(おくすり相談)に関するお問い合わせ先

業務委託先

株式会社日本医薬総合研究所 フリーダイヤル: **0120-810-848**

開設期間

令和7年9月11日～10月10日

※土日、祝日を除く10時00分～12時00分、13時00分～17時00分

その他に関するお問い合わせ先

委託元

志木市子ども・健康部 健康政策課

電話番号

048-456-5370 ※土日、祝日を除く8時45分～16時30分まで

